

令和4年度 岩手県立盛岡北高等学校
第3回学校運営協議会（コミュニティ・スクール）会議録

1 日時 令和5年2月16日（木）15:20～16:20

2 場所 本校南講義室

3 出席者

学校運営協議会委員

森 英記 村上貢一 小林 智 天野哲彦 小綿元貴 中村直紀 坂本 斉
阿部牧子 （以上8名）

本校教職員

小原由紀（校長） 寒河江研哉（副校長）
堀井祐輔（事務長） 高橋史顕（教務主任）
平野利浩（生徒指導主事） 田代 徹（進路指導主事）
浅沼淳子（保健厚生主事） 高見延也（図書視聴覚主任）
菊池保貴（総務主任） 舘澤理枝（総務担当） （以上10名）

4 次第

- (1) 開会のことば
- (2) 学校運営協議会会長挨拶
- (3) 校長挨拶
- (4) 令和4年度学校評価アンケート結果について
- (5) 学校運営協議会委員より御提言
- (6) その他
- (7) 閉会のことば

5 記録

○学校運営協議会会長挨拶

本日3回目の協議会の開催となる。大人も子供もコロナ禍での生活が続いているが、感染に十分気をつけながら来月の卒業式や高校入試に向けて準備を進めていってほしい。

○校長挨拶

第1回、第2回（書面開催）といただいた意見をもとに、学校運営を進めている。現3年生はコロナに翻弄されながら学校生活を送った。昨年夏に行われた野球応援に参加できたことは非常によかった。

○令和4年度学校評価アンケート結果について

保護者からも生徒からもほぼ9割の高評価をいただいた。「図書館から新書を3冊以上借りた」については低評価であったが、学校以外で読書に親しんでくれたのではと考える。保護者も生徒もおおむね、本校へ入学してよかったと考えているようであった。

○学校運営協議会委員からの質問・意見及び学校側からの回答等

① 《学校運営協議会委員》

質問： ホームページの内容はどの対象か。

回答： 一般社会向けと考えている。

質問： いじめの内容や対応について教えて欲しい。

回答： 今年度7件あったが、すべて対応済みである。人間関係のすれ違いによるものがほとんどであった。

② 《学校運営協議会委員》

質問： 盛北のトイレ等、環境整備はどのようにすすめていく予定か。

回答： 夏の県による調査を経て可能な限り考えていきたい。

③ 《学校運営協議会委員》

意見： 「スクールポリシー」は難しくせず、簡単にしたほうがいい。核となる「主体的」と「探究」を打ち出すようなもので学校づくりを推進してほしい。

意見： 保護者からも生徒からもほぼ9割の高評価をいただいたことはすばらしい。学校評価アンケートの項目は、保護者や生徒に合わせたものに精選してもいいと思う。あくまでも、生徒の評価を重視すればと考える。

④ 《学校運営協議会委員》

意見： 盛北の重点目標及び取り組みとなっている小論文学習や探究活動をさらに力を入れてほしい。今年の夏、県立大で探究活動コンクールを開催する予定である。高大連携共々、交流を深めたい。

⑤ 《学校運営協議会委員》

意見： 総合的な探究活動の一環として、本校の生徒たちと滝沢市職員がやり取りをする機会があったが、職員にとってもいい刺激となった。今後とも、共に課題解決に向けて活動していきたい。

⑥ 《学校運営協議会委員》

意見： 今後とも生徒にとって安心・安全な教育環境であってほしい。

⑦ 《学校運営協議会委員》

質問： 学校評価アンケート「盛北へ入学してよかったか」の質問に対し、ごく少数ではあるが、低評価をつけた人の理由を教えて欲しい。

回答： 「漠然となじめなかった」、「勉学に気持ちがいかなかった」などのコ

メントがあった。

質問： ホームページ作成は先生方の負担となっていないか。

回答： ホームページは教務が担当している。今年度からは県から‘Note’への記事掲載等も新たに追加された。情報を受け取る対象を意識しながら、学校としてよりよい情報発信に向けて精査していきたい。

⑧ 《学校運営協議会委員》

意見： ホームページは実際のところあまり目にする人がいない。情報発信の手段として SNS を活用してはいいのではないか。目にする機会を増やすためにも、また、先生方の負担をできるだけ減らす意味でも検討していただきたい。